

# ARSC NEWS

The Newsletter of the Applied Regional Science Conference

応用地域学会ニュースレター（日本語版），No.53, October 2003

---

---

ARSC 事務局：〒162-0485 東京都新宿区市ヶ谷本村町 2-9  
（財）計量計画研究所  
応用地域学会事務局 文部省学会コード = 10023  
会長：井原健雄、 担当：宮本成雄  
TEL: (03)3268-9692  
FAX: (03)3268-9919  
E-mail: clerk@arsc.org

---

---

主要項目： 第 17 回研究発表大会のご案内  
応用地域学研究第 9 号への投稿論文の募集

---

---

## 1. 第 17 回研究発表大会のご案内

大会委員長：貝山道博（埼玉大学）

本年度の ARSC 研究発表大会を下記の要領で開催いたしますので、多数のご参加をお願い申し上げます。

- (1) 日程：2003 年 12 月 6 日(土)～12 月 7 日(日)  
研究発表会 12 月 6 日(土)、12 月 7 日(日)  
学会総会 12 月 7 日(日) 11:20～12:10

- (2) 場所：埼玉大学経済学部 A・B 棟  
場所については、埼玉大学ホームページ：<http://www.saitama-u.ac.jp/>  
あるいは、後述案内を参照して下さい。

- (3) 参加費：2,000 円

- (4) 懇親会：日時：12 月 6 日(土) 18:00 より  
場所：埼玉大学会館 3F 大集会室  
(場所については、別紙案内を参照してください)  
会費：5,000 円(予定)

(5) 会場に関する問合せ先：

〒338-8570 さいたま市桜区下大久保 255 埼玉大学経済学部 貝山道博

Tel：048-858-3303 Fax：048-858-3696

E-mail：[kaiyama@eco.saitama-u.ac.jp](mailto:kaiyama@eco.saitama-u.ac.jp)

(6) 宿泊施設のご案内：

さいたま市内の宿泊施設については、別紙案内に掲載してあります。

**ご自身でお申し込み**下さい。

(7) 研究発表大会プログラム：

別紙

**研究発表大会事務局からのお願い**

**研究発表大会参加申込票の返送について**

同封の**研究発表大会参加申込票を、Fax または E-mail にて、11月21日(金)必着で「ARSC 第17回研究発表大会事務局 埼玉大学経済学部 貝山道博」宛**に送付してください。

送付先：Fax：048-858-3696 E-mail：[kaiyama@eco.saitama-u.ac.jp](mailto:kaiyama@eco.saitama-u.ac.jp)

**各セッションの運営について**

シンクタンクセッションを除くどのセッションでも、発表25分、予定討論10分、一般討論10分を原則として、座長の判断で議論を進めるようにして下さい。

**論文発表と予定討議の方法について**

論文発表と予定討論者のコメントの際には、OHP及びPCによるプレゼンテーションを可能にする予定です。ただし、PCは持参していただきますようお願いいたします。

**論文の送付について**

発表される方は、**11月7日(金)までに**、ご自分の発表があるセッションの**座長と予定討論者の方々へ論文を送付**するようにして下さい。

また、当日会場で配布するための**レジュメを40部ご持参**し、大会事務局にご提出下さるようお願いいたします。

## 埼玉大学案内

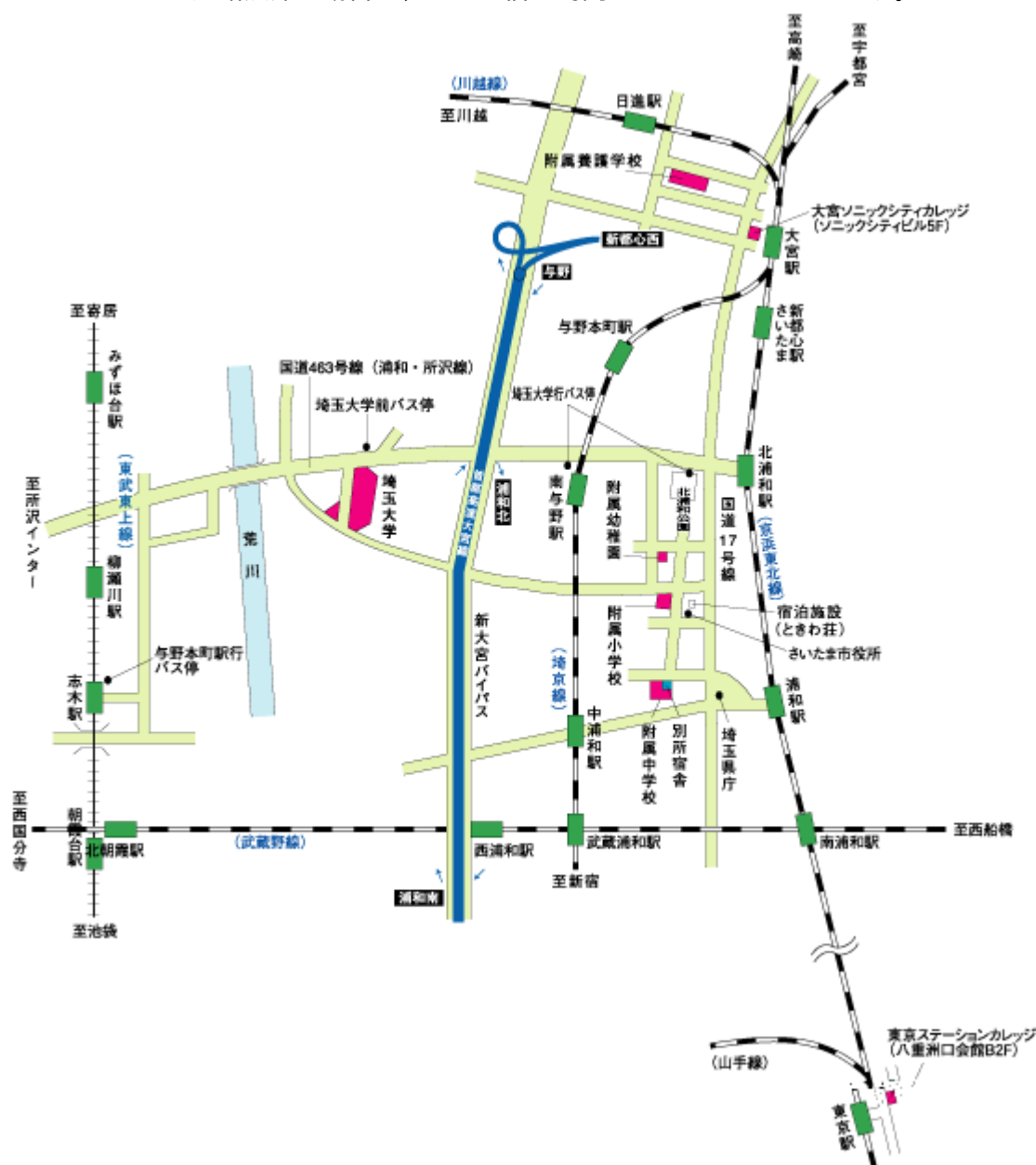
### 1. 埼玉大学の位置・交通アクセス

埼玉大学は、JR 京浜東北線北浦和駅から西に約 3.6 km、JR 埼京線南与野駅からは約 2.2 km の位置にあります。大学へのアクセスは、これら最寄り駅である北浦和駅、または、南与野駅から、バスまたはタクシー利用となります。詳細は、別紙案内を参照してください。

<交通アクセス比較>

最寄り駅	バス	タクシー
北浦和駅	15 分 (190 円)	1200 ~ 1300 円
南与野駅	10 分 (170 円)	700 円強

道路渋滞の場合は、2 ~ 3 倍の時間がかかることもあります。



## 2. 会場

総会ならびに大会会場は、経済学部 A・B 棟教室で、正門を入れて、大学会館（図中 No.57）

## 2. 応用地域学研究第9号への投稿論文の募集

「応用地域学研究」編集委員長：黒田達朗（名古屋大学）

現在、「応用地域学研究」編集部では第9号の論文投稿を随時受け付けています。投稿論文は編集委員会の指名する査読者2名により査読が行われます。第17回ARSC年次研究発表会での発表論文も歓迎致しますので、奮ってご投稿下さい。

- (1) 論文投稿希望の方は、論文のPDFファイルを下記まで電子メールの添付ファイルでお送り下さい。PDFファイルの作成に当たっては、Acrobat Distillerのジョブオプションを「Printジョブオプション」とし、印刷可能な形式としてください。（Distillerの初期設定は「CJKScreenジョブオプション」、「印刷可能」となっています）。
- (2) PDFによる投稿ができない場合は、従来通り、直接本原稿及びそのコピー3部の計4部を下記の編集部宛にご送付願います。
- (3) どちらの場合も、投稿受付の確認を電子メールまたはハガキでお出ししますので、投稿から一ヶ月を過ぎても確認の連絡が無いときは、下記までお問い合わせ下さい。

なお、投稿要項や原稿見本は応用地域学会のホームページからご覧頂けます（<http://www.arsc.org/>）。

「応用地域学研究」編集部

〒464-8601 名古屋市千種区不老町（情文気付）

名古屋大学大学院環境学研究科 黒田達朗研究室

（PHONE/FAX（052）789-4744，e-mail：tkuroda@cc.nagoya-u.ac.jp）

## 3. 事務局より

応用地域学会事務局 担当 宮本成雄（(財)計量計画研究所）

今年の夏は天候不順が続きました。ここしばらくは秋晴れの爽やかな日々が続いております。第17回研究発表大会は、新生さいたま市の一角、地域の頭脳、埼玉大学で開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

大会準備には、埼玉大学貝山道博先生(大会委員長)をはじめ、プログラム委員会の各先生方(安藤朝夫委員長(東北大学)、上田孝行委員(東京工業大学)、国久荘太郎委員(財団法人計量計画研究所)、河野達仁委員(東北大学))には、大変なご苦勞があったことと思いません。盛大なる大会でご苦勞に報いられればと思います。